

# 道

2022・11・16

通信 No 1709



キンモクセイ

《今日の練習 6時～8時半》 清水先生 小坂先生

・アメージンググレース ・イマジン ・群青 ・大地讃頌

※清水先生ご都合ついたので本日指導していただきます。

※休憩時間に写真撮影をしますのでご協力ください

《11月20日 日曜練習 13時～17時》 小坂先生 二宮先生 3部

市従会館 4階ホール

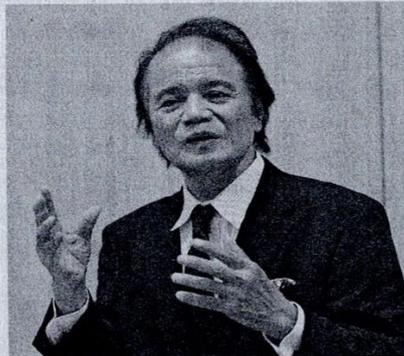
《11月23日 水曜練習 6時～8時半》 小坂先生 二宮先生 3部

フォーラム南太田音楽室

日本におけるロシア歌曲の第一人者、バス歌手の岸本力さん(75)の「写真」が、デビュー50周年を迎えた。今年2月に始まったロシアのウクライナ侵略に衝撃を受け、「一時はもう歌うのをやめようか」とさえ思ったというが、現在は来月のリサイタルに向け、平和回復への祈りを込めたプログラムを準備している。

## ウクライナ 危機

# ロシア歌曲 平和訴える時



## 岸本力さん 50周年

物の芸術になる」学生時代、民謡「ボルガの舟歌」に心を洗われ、ロシアの歌を究めようと決心。グリーンカ、ムソルグスキからショスタコービッチまで、オペラを含むさまざまな作品を歌い続け、楽譜の校訂も手がけた。2012年には、ロシア文化の振興に貢献したとしてロシア政府からプーシキン・メダルを贈られた。日本音楽コンクール優勝

## 祈り込め 来月リサイタル

から50年の記念の年、ロシア軍の侵攻がすべてを変えた。「報じられる残虐行為の数々に、(嫌悪感から)しばらく楽譜を見る気も起きなかった」。長年のファンからも「もうコンサートには行かない」と言われ、送ったチラシを返された。「本当に悲しかった」しかし、「ロシアの歌を愛してきた自分の人生を否定することはできない」と心を決めた。「今こそ戦争に反対し、歌で平和を訴える時だと確信しています」と音楽に願いを託す。11月14日午後2時、上野の東京文化会館小ホール。曲目は「ステンカ・ラージン」「ともしび」「悲しき天使」ほか。ピアノ：村上弦一郎、バンドネオン：北村聡。☎03・5685・0650。



ナターシャ・グジーさん



日締め切り。

ホール落成記念、チャリティーコンサート 関東学院大学は横浜・関内キャンパス「コネネ」記念ホール(横浜市中区万代町1丁目)の落成を記念して、12月9日にクリスマスチャリティーコンサートを開く。出演は、ロシア軍の侵攻が続くウクライナ出身の歌手で民族楽器「バンドウーラ」奏者のナターシャ・グジーさん。開演は午後6時(開場は午後5時)で入場料無料。ウクライナ人道支援のための募金箱が会場に置かれる。予約申し込みはQRコードから。11月16

### お知らせ

お知らせ

11月23日(水) 3時～5時

サポートセンター

チラシ・プログラム検討委員会